

※女装注意

花嫁

渡

わたし

は

のし でま せん

刀剣乱舞ファンブック
へし切長谷部×燭台切光忠

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

「光忠を吾等に嫁入らせ候へ」——本丸に差出人不明の文が届いた。その日を境に光忠は霊に誘われ眠れなくなってしまう。…そこで長谷部と刀達は「形だけでも結納式を挙げてしまう」策に出る。

この本丸によれば
人の体を得て
それほど
経たないけれど

長谷部くんに
会いたいなあ

最近また
見かけなく
なっちゃったし

最初はこの実体に
とまどいもあつたけど
仲間と戦に明けるうち
じきに慣れた

だけど
まだまだ
分からないことも
ある

またか

忙しいのは
分かっているん
だけどもね

はあ
会いたい
なあ

後ろに
いるだろ

長谷部くん
ちよつと
話が
あるんだけど!?

なんだ
いきなり!?

アハ

アハ

アハ

アハ



僕たちの
部長でもある
長谷部くんは

またそんなに
仰せつかって
きたのかい

大丈夫なの？
長谷部くんは
それで

無論だ



最近近侍を
仰せつかり
ますます
生き生きとしてる

この度
主に
近侍する事に
なったからな…

久々に
長谷部くんの
いい笑顔
見た気がするよ…

やり甲斐が
あると
いうものだ

「ん…」



君が主を
大事に思ってるのは
知ってるけどさ

純粹に
祝福したい
ところだけど

根を詰めるのは
違うと思うよ？

彼の事だから
また
主の事に
没頭するに
違いなかった

たまたま
書類の整理が
重なっただけだ

また最近
自室にも
戻ってない
じゃないかい

そこまで急ぎの
ものじゃ
ないでしょ！

御馳走様

出



なに
そういう事って...!?



……なんだ
そういう事か



それに

遠征から
戻ってきたばかり
でしょ
一度休んだら?

お前は
母親か!
そんなに
おせっかいを
焼かれても
困



その割に
嬉しそうだな?

もっ…
もー!
こんな事で
騙されないよ



詫びの代わりだ!

なにそれ!

ちよ…こと
いきなり
ビックリする
じゃないか!

そういうえば
長谷部くんとは
一緒にいるように
なってる

ようやく
気付いた事
だけど

ずるいなあ
君は…

昔の主について
聞くと沈黙して
やっぱり答えて
くれないけど

……

やっぱり
駄目かな…

その時
ふと見せてくれる
表情が
好きで

きつと無意識
なんだろうなあ

なんだ
今度は
何ニヤニヤ
してるんだ

フフツツ
ちょつと
思い出した
しちやっぴい

うらやましいなど
思ってるね

誰がだ？

この気持ちは
なんだろう

嫉妬？羨望？
いや 違うな

よく
分からんな

うーん…
君も
主にも
どちらもかな？

言葉にするのって
難しいね

そうだ
長谷部くんの横顔がとても…

僕たちも
人の身を持って
そう長くはない

…お前は
昔のことを
あまり覚えていない
んだっただな

うん
倉で本体が
焼けたときに
だから代わりに
もつと君の
話を聞きたいな

まだまだ
感情を言い表すのは
難しい



…お前の話も聞きたいんだがな

じゃあまた仕事が一と疎落したら



本当に頑張るすぎないでね

主か…
—そうだが現世で僕が最期に引き取られたところは、



…僕も主の事をすべて忘れたわけじゃない
大事にされていた事も覚えてる



…断片的な思い出ばかりだけど
ちゃんと整理できたら話してみたいな

はん…

長谷部くんが主に何を思ってたのか話したい
……?



もう秋がかってるのに…梅の匂い?

…主の事思い出したからかな?
あのお方は梅がお好きだった…

聞いても言葉じゃ言えないけれど

—でもあの時の長谷部くんの表情がとっても優しかったから



★おちん=
トリスルが
起二子おらん。

刀たちメモ(とくに読まなくて大丈夫)

・1軍(余裕の大太刀+太刀たち)



・2軍(いま一番がんばってる部隊)



- ・へし燭はつきあってる
- ・ほかにもいろんな部隊がある
- ・大所帯+本丸が狭いので、部隊ごとに別れ、ごはんたべたりしてる

・史実についてはゆるらぶです
ふわっとみてください…

★さにわはおじいちゃん(故人)
(話しの中盤で数Pほど出てきます/顔なし)



心あたり
ないんだけどな



何これ
意味
分かんない

この文だけ?

ホラ

.....?

ちょっと
見せてみて
くれないかな

それにこれ
ちよっと文面
おかしくない?

内
カメ
シキ
シキ

ホントだ



絶対
イタズラじゃん
コレ

じゃあ誰が
やったのさ

この文章には
覚えがあった

僕が
この本丸にくる
ずっと前のことだ

知らないよ!
本丸の誰かじゃない?

鶴丸とか

あー

馬鹿な
そんな

誰の
悪戯だろう

あの方は
もうとっくに
いないのに



.....



懐かしいな

…まさかね

でも本物なら色々と聞いてみたい事があるなあ

なんて

…書いてあるのは一文だけ



え？

何か言った？

ううん？

何が？



光忠

今宵 迎えに来よう



『光忠を吾等に嫁入らせ候へ』

この本丸には知るものはない



何が来ても無様な結果にならないよう――

…まさかとは思うけど

一応警戒しておくべきかな



僕が最期の主の元へ行く切欠になつた

一言

来た!

燭台切
光忠

ここか

覚えている

梅花の香りが
する

あなたは
本当に……

これは
夢だろうか

ああ
この方は
本物だ

私の元に
帰って来る気は
ないか

どうしよう

すみません

僕にはここで
やるべき事が

……そうだ
僕には記憶が
あまりない

知らなかった
思いつながら
聞けるなら

『主』

分かるように
なるなら

……いえ
それより

長谷部くんが
どういう事を
思っていたのか

お聞きしたい事が
数々あるのです



どうぞ
こちらに…

もっと
もっと
聞きたい

光忠!

うわっ
ごめん!

また
やっちゃった
布巾
取ってくるね

大丈夫—?

気を付けろ



ふう…

このところ
みつたです
おかしいです

…確かにな

光忠

長谷部くん

あ、さっきので
服しちゃったかな

違う

最近
大丈夫か
お前

ええ?
大丈夫だよ

なんで?

何でって
お前
さっきも…



大事な
お客様なんだ

僕の昔の
主だよ

オオオ

戻ってきて
くれないかって

!!
刀のもののじゃなく
気配がする

感じた事の
ない
気配だ

…そこに
いるのか?

光忠は
コイツに

どうしてもと
言われて
ちよつと
困っちゃって

そうだと
君にも
話したいことが
たくさんだよ!

!!

…長谷部くん!?





消えたか

手を離せ
光忠

あの方は
僕の――

何て事を……!

いくら長谷部くん
だって
許せないよ

光忠!



…この件
主に
報告する



最近
様子がおかしいと
思ったら
こういう事か……!



お前
姿見で自分の顔
見ているのか!

酷い有様だぞ!

心配していたのに
なんだこの様は!

なにににー?

長谷部
うるさいぞー



…それで

今の所
侵入者による
害は
他には？

燭台切
のみです



…この本丸には
結界を張ってあるから
私以外の人の霊は
入ってこれぬはずだ

本丸の誰かが
招きいれぬ
限りな



完全に
自分を見失っていた
僕の失敗だ…
申し訳ありません

…私にも
何者か分からぬ
ものを
追いかつ力
はない



正体も
わからず

物理的に
排除も
できず

手を打ちようが
ないと言った所か



いづれにしろ
この件は
お前たちで
解決するしか
あるまい

勿論
それは承知
しております

ただ
解決の糸口が
つかめず

はい





あちらがほしいと言うならばこちらの身内で式を挙げてしまえばよい

解…ッ

ええと
その…

嫁入りの
何の…？

あちらは燗台切の元の主だと言うなら嫁の親として迎え入れればいい

本当にお前の主だったのならば祝福もしてくれよう

主命とあらば
いやいやいや

お言葉ですがそれは流石に無茶すぎませんか！



つまりあちらが嫁にくれと申すなら

その前にこちらで娶った事にしてしまえばいいと？

ああ形だけでいい

なんだこの状況は余計ややこしくなっていないか

さっきから僕寝不足で耳がおかしくなってるのかな？



元々あちらの言い分がおかしいのだから、そのくらい構わないだろう

それで娶ってくるならそれまでだ切り捨てるといい

だとしても
荒業だ…！

ゴゴッ、ゴゴッ



それに近侍を解かれるまでの事でしょうか

準備は致しますが、そこまでつきっきりというものでしょう

兼務ぐらいならやってみせま…

みつたが
花嫁の
相手役が
いる

え？



花嫁には
婿役が
必要だろ
う

ちようど
いい
長谷部
光忠
お前たち
で
やりなさい



何言
ってる
んだい
それ
は

この本丸
では
充分な
用意は
でき
ない
から

認めて
いた
だけ
の
目
的
だ
か
ら
形
は
結
納
な
ど
略
式
が
で
き
る
も
の
で
か
ま
わ
な
い



…分
かり
まし
た

えっ
ちよ
長
谷
部
く
ん
!?

結
界
を
弱
め
る
か
ら
日
ど
り
を
決
め
た
ら
報
告
し
な
さ
い

何
意
が
整
え
ば
あ
ち
ら
か
ら
出
向
い
て
く
る
だ
ろ
う

では
式の段取りだが――

ちょっ
ちょっと
待ってくれ

僕の式を
挙げるって
頭が追いつか
ないけど!?
そもそもこの
男所帯に
花嫁衣装なん
てないよね!?

はあ?!

いいよ
そこまで
しなくても!

夜眠れない
くらいだよ!

全然
大丈夫
じゃないか
大丈夫が!

お前個人の話じゃ
なくて
本丸に侵入者が
いるのが問題なんだ!

それに主がそう
おっしゃったんだ

そのまま
遂行するしか
ないだろう

これしか
解決方法が
ないんだからな

意味が
ないよ

男の
花嫁姿って
なに……!?!?

全然
かっこよく
ないよ!?!

主もそこ
スルー
してたし!

ていうか皆
なんで普通に
進めようと
してるのかな!

寝不足が
ここにきて
ピークに
来てるんだろう

しょうがないじゃん
腹くくりなよ

光忠珍しく
嫌がってるな!

み……燭台切

1516



この所本丸でお化けが出ると思われていたところなんだ

おは

ない、嫌じゃな〜

それとも俺とやるというのが嫌なのか?

いいだろう



そして枕元の幽霊様にはどこへそなり帰っていただきたい

ゴゴゴ

このバカみたいな茶番をさっさと終わらせるんだ...

そういや近侍解かれたんだっただね



それに一晩限り

一瞬の我慢で終わるんだそのぐらい

えっ そうだったの!



そうだよね君の責務もあるんだし...

おおい! 聞いたぞ!!

光忠と長谷部の結婚式披露宴記念ばーてー会場 つくるんだって!?

また面倒な人がきた!

わーい!



一軍の皆には
俺から
言っておいた！
オレたちも
全力で協力するから
安心しろ！

すごく心配に
なってきたんだけど
大丈夫かな…

皆で
女装するの？

茶会だろう？

飲み会
やるん
だって？

わい！！



こんな
驚きのある事を
それもお前たちが
するなんて！

なあ長谷部！
いやあ
一本
取られたぜ！

いやこれは
その
事情があつて！



そして
頼りがいのある
次郎の姉御にも
御助力お願いしたぞー

よっし
光忠！
花嫁衣装の事は
アタシに任せなっ

早速だけど
見てみるかい！



でも
長谷部も
よく夫役なんか
引き受けたね

冗談でも
そういうの
ムリかと思
ってたよ

……
……
……
まあな



主部隊は本当
嵐みたいだな

あれで実力が
あるんだ
我慢しろ



ええッ
ちょっと
展開早すぎや
しない！？

何事も
早い方が
いいだろっ

てわけで
借りてくよー



うん

アタシのサイズなら
アンタも
入るだろう

乱も持ってる
みたいだけど
流石に入らない
だろうし

悪いね
次郎さん

突然こんな
無茶なんか

うん？

いーの！

こんな機会
絶対
ないしねえ

アタシの衣装も
お披露目できて
最高じゃないか！

その代わり
今度着るを
奮発しておくれよ！

はい！

勿論！



アンタみたいなの
伊達男なら
着物もよく
映えるよ！

急な話だから
角隠しも
綿帽子も
用意できなかった
けど

なに
ちゃんと
立派な花嫁に
見えるさ！

はは…

ありがとう



しかし
長谷部が婿役を
引き受けたん
だってね？

まあ
主命だしね



それは違うと
思うけどね

相手が
アンタとだから
よしとしたんじや
ないのかい

…だとしても
長谷部くん
申し訳なくてね

アタシは…

おや
今日は意外と
弱気だねえ？



ええ？
こんな編成で
大丈夫かい

愛染がこの所の演舞で
力をつけたようだが
遠征に入れてやってくれ

アタシも
隊長やてるから
時々長谷部とは
話すんだよ

彼がいるなら
新しい隊でも
大丈夫だろう

ひとを
見る目は
あると思うよ

愛染が推けた所は
短刀たちばかりだが
厚ならまとめられる
それから…



なんたつて
主力のアタシを
差し置いて
近侍になる
やつだからね



アイツ
主にはともかく
アタシたちには
嫌なものは嫌だ
って
いうだろ

それは
分かっ
てる
んだ
けど
ね…

でなきや今頃
うまい事言
つて
自分の代理
を
立ててるさ



…僕は
この羽織が
いいな



長谷部くんと
一緒に

か…



おっと
長話だったか

まっ
おらかな
アタシとは
気が合わないかな…

確かに
そうだ！

次郎さんに
せっかく
借りるんだ
カッコよく
決めないよね

何にせよ
女形の格好は
楽しまなきゃあ！



落ち着いた
紺色と梅の花が
いいと
思ってたね

おや
これにかい
するの



女の子の
着物はよく
分からねえ！

えっ
そうかな！

…やけに
かわいい
柄を
選んだねえ？

頭？

じゃあ
頭も
そんな感じ
にしよっか！



式の道具の
配置だが

あくまで式は
「フリ」だが
準備は怠るなよ

何事もなく
終わらせるのが
目的だからな

段取りは
俺がやる

それは
そこじゃないと
言ってるだろう！

えー？
どこなのさ

掛け軸より
手前中だ！

サササ

長谷部
やる気ありすぎ
じゃない？

分かんないよ
じゃあ長谷部が
やってよね

貸せ！！

ようやく
なれた近侍を
外された
らしいしね

やっつきに
なってる
んじゃない

くそつ
光忠は
まだか…

おっ
張り切ってるな
長谷部！

鶴丸…！
どこへ
行ってたんだ

なんだ
その衣装に
いつの間に

何言ってるんだ！
俺もお前の父役で
出るんだぜ

はりきら
ねえとなッ

貴様は
楽しんでる
ようにしか
見えんのだが！

ササ

ササ

……さて
今日が本番だ
結納式自体に
時間はかかるんが

主に結界を
弱めていただくから
敵刀もやってくる
手が空いてる者で
外で迎え打つように
したい

時はおそらく
丑の刻ごろだ
次日は夜戦がある
できれば
短刀・打刀以外の
者に頼めると
いいが

いわとおしは
ます！
またか？
調べる
と正式に
結納を
整える
式とい
う
贈り物
を交わ
し
口上を
述べる
だけの
もの
分かった
各々頼む
なら俺が
代わる

じゃあ
長谷部
私は
護衛に
まわる
けれど
他に何か
あった
かな？

はい……
……いや
主の事
よろしく
頼む

だが
夫婦と
なる二
人しか
できない
ものだ
と
君も
大変だ
ねえ
……大丈夫だ

そーら
どいたど
いた！
花嫁の
お出まし
だよ！
ならば
仮初め
でも
せめて
しっかり
終えら
れるよう
に
おっと
光忠の
用意が
できた
みたい
だね
ゆあ



…とうかな？

いつもの
着衣装に
自信満々なお前は
どこ行ったんだ？

格好よく…
とは
いかないけれど

ねえ
長谷部くん

色打掛
綺麗だねえ



はがかしいん
せがら！！

長谷部くんは
褒める冗談くらい
言えないのかな！

……
花嫁にしては
でかすぎるがな



光忠
タツバあるから
どうなるかと
思ったけど

アタシの着付だから
半端はないよッ！

そりゃあ
専門外
だからね

女性の衣装は
華やかだけど
着るのも
大変だね



各自
配置に
ついて
くれ

さて
準備は
すんだな



じゃあ俺たちは
ここで待……
ん？ 俱利のやつは

多分もう
外だろう

うわっ

だなあ
アイツに伝言して
すぐ戻ってこよう

なんだ？

いや
座ろうとしたら
裾ふんじやって

衣欠

カッコ悪いな……
着なれない服は
難しいね

これじゃあ
何かあった時が
思いやられるな……

……僕も
そう
思うよ



俺がいつ
拒否した？

……さっきから
なにか思い違い
してないか？

ごめんね
長谷部くん
主に
こんなこと
頼まれちゃって

いや？



俺の

花嫁殿

なあ

え？
だって

まあいい

なら式でも
エスコート
してやろう



はは
さあな？

……
なんでそんなに
機嫌がいいんだい

さあな……



なんだ
まだ
根に持ってるのか

きみより
背も力も
上の
花嫁だよ？



ああ

……は、
長谷部くん
どうしたの
きみ



……さて
結納品の
配置も
終わった
……
最期の
読み合わせ
するかな



僕は
なんだ
か

165



長谷部くん
最近一緒に
過ごして
なかったから
な

……なんだ？



と言っても
二言三言
だよ

まあな



!?

……

とと



ニム

おい光忠！
なんだ



こんな所で
また…

そういや
寝不足
なんだったな



…はせべくん

……

✂



もう少し
このままで
いいか…

…時間
はまだ
ありそうだし

とと

？



人の器は
難しい

はーっ

「物」だった
あの頃よりも
面倒で
複雑だ

理解する
つもりは
なかったが
今では

主には
事が終わるまで
近侍を外され

光忠と
花婿花嫁ごっこを
やらされ

本当に
散々な
話だが



好んでいる
奴と
一緒なら

悪くは
ないな

なるほど
こういう事か

主の為に生き
主の為に折れる情はあるが

楽しみだ

昔の主であろうと
なからうと
関係ない

終わったら
礼として
何と云って
やろうか

この恋情は別だ

式は建前だが

花嫁は
花婿のものだろう

そう簡単に
渡してたまるか



やっぱり
玄関口に
いたか

…せっかく夜目が
きくようになった

どこまで
やれるのか
楽しんで
いるんだ

邪魔をするな

お前は
そういう奴
だったなあ

間違っ
て今日のお
客様を
切るんじや
ないぞ！

分かってる



しかし長年の友を
守るため
燃える展開だよなあ

…そら
噂をすれば
おいでなす
った



ついでに
招かれざる客だ

丁重にな





おれ

花嫁はここに！

！



…ああ本当に来られたんだね…



何者かわからないが礼儀は尽くさないとな

何が起るかわからん

…大丈夫だ



本丸の中の気配がすべて消えている…

これは鶴丸も締め出されたな

何かあった時は俺たちだけで対処しないと

花嫁の燭台切はこちらに居ります

…どうぞ



…長谷部国重と申します

ええっへし切じゃないの？



—様とお見受けします

ようこそおいで下さいました

急な式で
申し訳ありませんが
少しの間
お付き合ひ頂けると
幸いです

私たちの『刀工』は
もうすでに居りません

結納自体は
私達が済ませますので
ご覧いただけ
ないでしょうか

・親役
として

どうぞ
花嫁側
にお座りください

こちらの
言っている事は
通じるようだ！

ありがとうございます

それでは
始めさせて
頂きます

本日は私運のために、
このような
席を設けていただき
ありがとうございます

今日
婚約できましたのは、
ご両親のお陰と心より
感謝しております

…でも本当
長谷郎くんって
よくこんな
スラスラと

普段だったら
絶対
言われないな
こんな事

って
何考えてるんだ
僕は

…また何か
うだうだ
考えてるな

本日は心ばかりの印ですが
結納のお届けを
させて頂き

顔に出ている！



鈍感なもの
しろ！

幾久しく
お納め下さい！

カタ

本心じゃないと
そもそも
こんな事まで
付き合ってるわけが
ないだろう！！



気付け！

…何か
怒ってる？

でも

ねえ
長谷部くん



幾久しく
お受け致します

長谷部くんと
この場にいられて
嬉しいと
思ってしまう

有難う
ございます

全部
こちらで
用意して

ままごと
遊びみたいな
ものかも
しれないけど

それでは
こちらからの
結納品で
ございますー

僕は
幸せだな

……これにて
無事を収める
事ができました

あ、これで
終わりが

本当に
短いんだね
結納って

……一つ
お聞きしたい

何でしょう？

滞りなく
終わったはずだが

婿殿の両親が
見えぬ事は
承知したが

こちらは
婿殿の事すら
よく存じ上げて
おりませぬ

長谷部と
申されたが
そのような名前
聞いた事がない

光忠は
一体
どのような家へ
嫁ぐのでしょうか

回答を

そうか

この方が
親役で居られるなら
僕は徳川から
嫁ぐことになる

じゃあ
長谷部くんが
どこの誰とも
分らないから
心配だって事？

ああでも
審神者であるだけの
主の名を出すわけには

長谷部くん、

いきなり
切り心せたりなんか
しないよね
まさか！

なるほど
答えようがないな

……
そう思われるのも
無理ありません

私も今や
名だたる家の
ものでもなく、
一介の刀身でしか
ありません

私の名も
昔々の名前であり
刀工の名前であり
徳川將軍家に
約り合わぬ事、
承知しております

ですがこの世

刀同士で
思いが通じ合う
事も稀有であり
尊いものとは
考えていただけ
ないでしようか

何より
この気持ちは
揺るがぬものと
強く
思っております

——何卒
光圀様の
温情にすがりたい
思いです

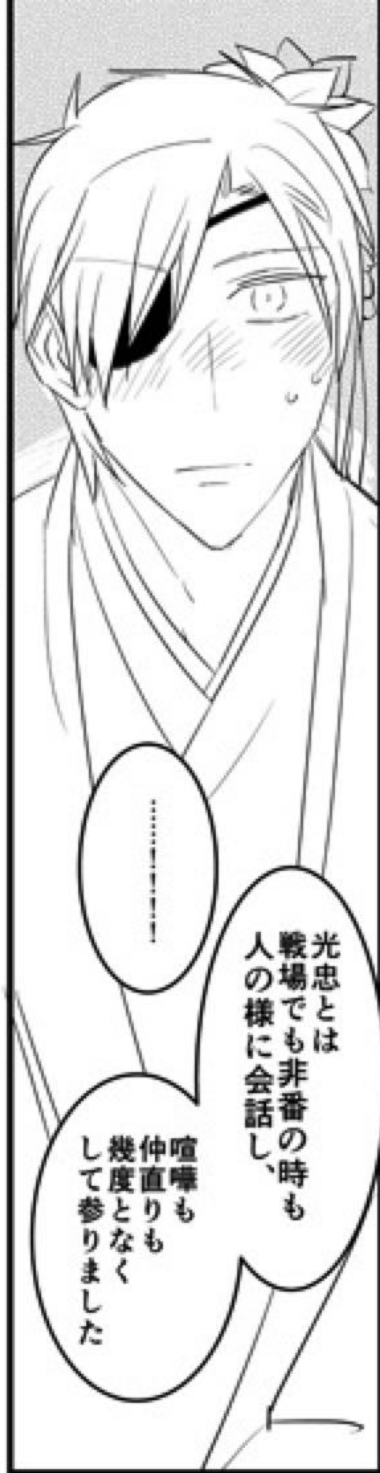
長谷部くん……？

どうか

どうか
ご了承いただきたい



…今では
一番
大切に
思っております



光忠とは
戦場でも非番の時も
人の様に会話し、

喧嘩も
仲直りも
幾度となく
して参りました

………



俺は光忠を
愛しています

この本丸に
来てすぐ
刀として
共に出陣した事が
まるで昨日のようで



どうか
この想
かっけ
いでい
ただけ
しょう
うか
ない

どうしよう

長谷部くんの顔
まともに
見れないよ……

………





僕はもっと聞きたいんだ
貴方の事も――

お待ち下さい！
もう行かれて
しまうのですか



ならばよいな
杞憂だったな

仲間がいるのなら
それで――



もっと
もっと
この身で
話を
したかった…



…お前が
行つて
気がついて
しまう



…長谷部くん？

長谷部くんが
ついでいて
くれるから

…行かないよ
大丈夫

俺達の前の主は
もう
亡くなっておられる
方ばかりだ

うん

人の体、人の心を
手に入れてしまったから

俺達は
付喪神だが

憑かれたら
あの世まで
一緒に引っ張られて
しまうんだぞ！

うん

分かるように
なってしまったから

愛着心や
人の心に
引っ張られてな

…
もう
泣くな

泣いてないよ！

君が
言葉のわりに
あまりにも

しかし
お前みたいな
やつがと
驚いたが

…君の言葉が
気になって
いたんだ

主との思い出が
から
いとおしそうだった

僕だって
同じようにな
りたかった
だけ

だけ

もう
梅花のおい
しなけれど

本当に
失態だよ…

ねえ
長谷部くん
さっきの

本当？





本音だよな？

ニヤニヤするな!!

長谷部くんの口から聞いたのは嬉しいな♡

落ちていたらまた聞かせてよね

言わん!!

あつ物音がする皆かな

こっこれは非常事態だったからだ

ばっ!

僕を愛してるっつー



あつ

ガッ
ゴゴゴ



分からないよ!

外からひっついて粉れてきたのかな?

なんだ何故本丸の中に!!



???

見間違いかな...

オオオ

オオオ

えっ敵?



ちよっ...

駄目だこの格好じゃすぐ脱げないし...

光忠動けるか



仕方ない

うそうそうそ
長谷部くん
無理してない!?

え?

クツツ
重い!!!

ひびく

ここを
抜けるぞ!

かばっ

そりゃ
そうでしょ!

外の皆
どうしてるのかな...



面白
くない!

—まだ
これで
全部じゃないな

手空いたら
こっちも
手伝っておくれ!

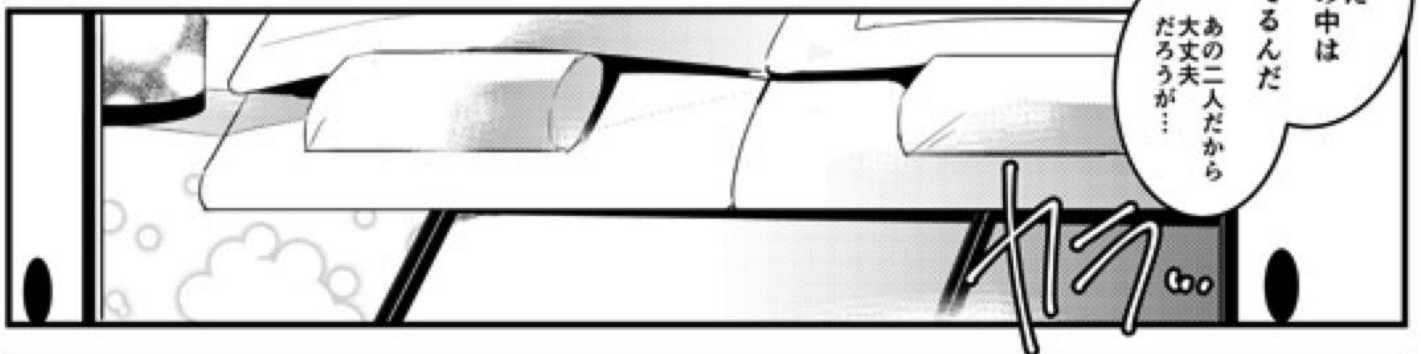
結局
中には
入れんし
こっちは
雑魚は
ばかりだし

蚊帳の外で
本当に
つまらん!

アタ
それだな

ざんざん

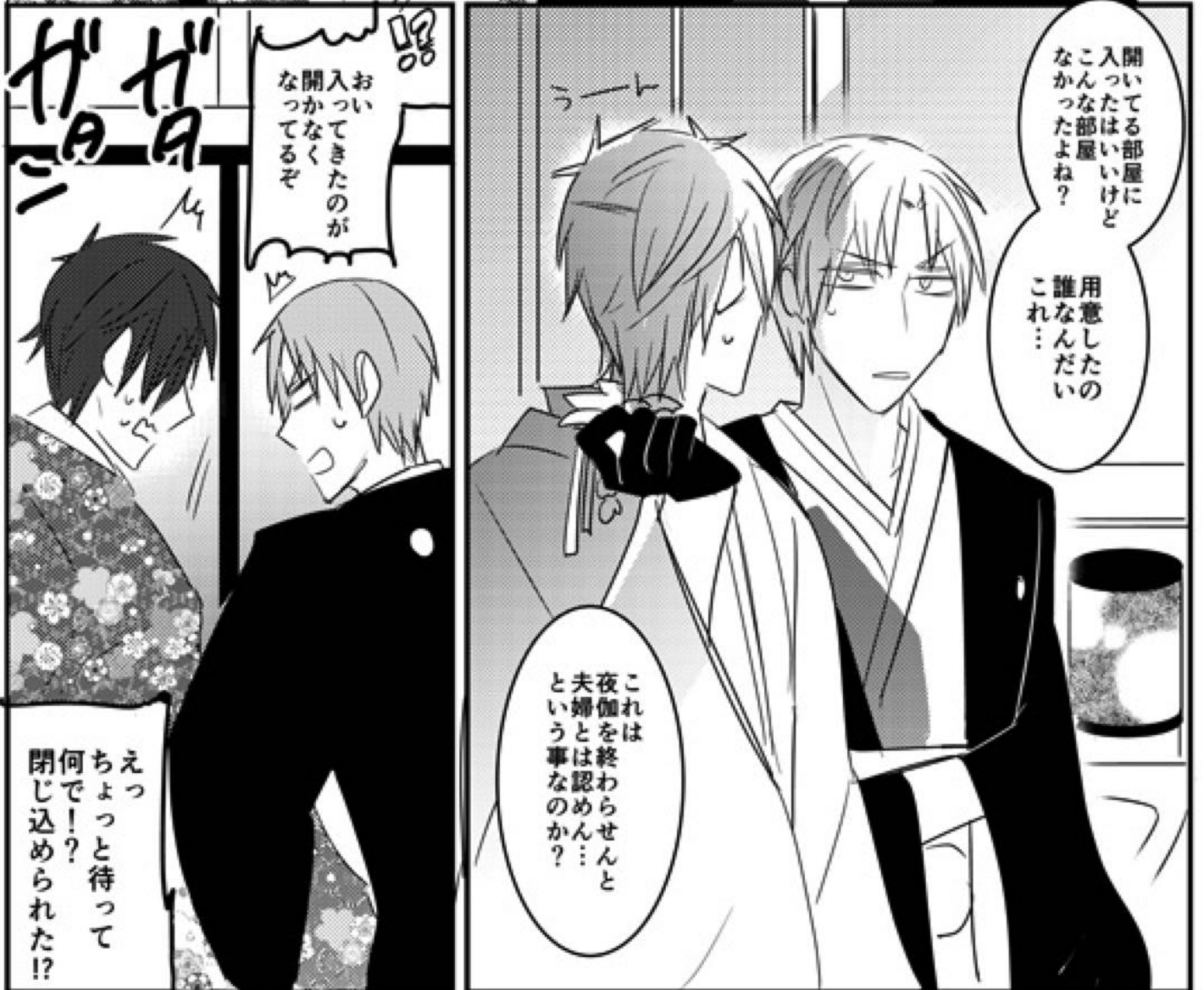
アタ



そうだ
肝心の中は
どう
なってるんだ
あの二人だから
大丈夫
だろうが...



.....
夫婦布団?



開いてる部屋に
入ったはいいいけど
こんな部屋
なかったよね?

用意したの
誰なんだい
これ...

これは
夜伽を終わらせんと
夫婦とは認めんか?
という事なのか?

えっ
ちよっと待って
何で!?
閉じ込められた!?





……何してるんだ？

光忠おまえ本気で言ってるのか？

次郎さんに借りたものだし汚しちゃうとダメだからね

構神くらいなら……

敵刀が先ほどみたいにするのやってくるかも

誰かに見られても……!?

ふっ



長谷部くんは心配性だなあ

別にいいじゃないか

好きあってるのは本当だって分かったしね！

めしっ





もうちょっと
慣らしてから
じゃないとッ……♡



すこしだけ
気になってた事が
あつて

……ッ
ううん

……ん……
なんだ
気持ちよく
ないのか



ねえ
長谷部くん

あの方に
言った事
覚えてる？

たぶん
別にあんな事
大真面目に
言わなかったって
すんだと思うんだけど

……
そりゃあ

こちらも
必死だったからな

……長谷部くん
大好き!!!

うわっ

人の体を
得て
そう
長くもない

まだまだ
感情を
難しい表すのは

わはっ
ム

言葉じゃない
想像される事を
知って

これ以上
幸せなことが
あるだろうか

よかったね

すぐに近侍に
戻れて

そういう
話だった
からな

主も
話の分かる
お方だから

…迷惑を
かけちゃったね

何度も
聞いた

もう
謝るなよ

だが
こういう事は
こりごりだ

うん

もう
起ころんとは
限らんしな

お前
だけじゃなく



